

賀詞交歓会

社会貢献し
続ける団体に
おめでとう

JIA 関東甲信越支部

日本建築家協会(JIA)
関東甲信越支部(藤沼傑支
部長)は18日、東京・神宮
前の建築家会館ホールで



「2019年新春の集い」を開いた。会員や関連団体関係者らが出席し、新年のスタートを祝った。

冒頭、あいさつした藤沼支部長は「昨年はアジア各国の建築家が集うARCA SIAや全国大会も成功を収め、支部にとっても実り

多き1年だった。今年は改訂された設計監理業務の報酬基準の下で設計内容を充実させ、社会に貢献し続けられる団体にしていく」と呼び掛けた。写真。

来賓の加藤昇東京都建築士事務所協会副会長の乾杯の音頭で歓談に移った。

賀詞交歓

より質が高い建築を

JIA 関東甲信越

日本建築家協会(JIA) 関東甲信越支部(藤沼傑支部長)は18日、東京都渋谷区の建築家会館で



2019年新春の集いを開催した。会員や友好団体の代表者ら約100人が新たな1年の始まりを祝い合った。

冒頭、あいさつに立った藤沼支部長は、設計・監理業務報酬の基準となる告示15号の改正を受けて、「新たな設計体制のもと、独立、公平、中正な立場で設計内容を充実させて社会に届けることも、より質が高い建築を実現させよう」と参加者に呼び掛けた。写真。続いて来賓の六鹿正治JIA会長と、井上俊之ベターリビング理事長の祝辞に続いて、可児才介東京建築士会副会長の音頭で乾杯し、祝宴に移った。